



建築ねんきん

第2号

2018年10月

大阪府建築企業年金基金



阿倍野歩道橋とハルカス

平成29年度 基金決算のお知らせ

平成30年7月24日に開催されました第5回代議員会において、当基金の平成29年度(30年3月31日現在)の決算および財政検証結果が承認されましたので、その概要をお知らせいたします。

事業報告について

1. 適用状況

実施事業所数	137社
加入者数	3,902人

2. 給付状況

		件数	金額(円)
老齢給付	年金	1,887	150,408,900
	一時金	20	33,855,600
脱退一時金		59	14,057,800
障害給付	年金	0	0
	一時金	0	0
遺族給付	年金	0	0
	一時金	9	2,621,133

決算報告について

年金経理

損益計算書 (単位:千円)

費用勘定		収益勘定	
科目	金額	科目	金額
給付金	193,834	掛金等収入	370,587
移換金	1,054	受換金等	3,255,993
運用報酬等	12,211	運用収益	59,708
業務委託費等	17,674	当年度不足金	75,002
責任準備金増加額	3,536,517		
計	3,761,290	計	3,761,290

貸借対照表 (単位:千円)

資産勘定		負債勘定	
科目	金額	科目	金額
流動資産	97,848	流動負債	0
固定資産	3,420,917	支払備金	57,250
当年度不足金	75,002	責任準備金	3,536,517
計	3,593,767	計	3,593,767

業務経理

損益計算書 (単位:千円)

費用勘定		収益勘定	
科目	金額	科目	金額
事務費	11,568	掛金収入	31,976
代議員会費	227		
雑支出	89		
当年度剰余金	20,092		
計	31,976	計	31,976

貸借対照表 (単位:千円)

資産勘定		負債勘定	
科目	金額	科目	金額
流動資産	20,806	流動負債	714
		当年度剰余金	20,092
計	20,806	計	20,806

当基金では財政検証を実施しています

基金では、加入者・受給(権)者のみなさまの受給権保護のため、決算期ごとに年金資産の積立状況を2つの方法(継続基準、非継続基準)で検証しています。

検証の結果、基準値をクリアしていない場合は、積立計画の見直しが必要になります。

継続基準

将来の給付のために保有しておくべき年金資金(責任準備金)が、計画どおりに積み立てられているかを検証します。(基準値 1.0 以上)

数理上資産額 + 許容繰越不足金

$$\frac{3,990 \text{ 百万円}}{\text{責任準備金 } 3,537 \text{ 百万円}} = \boxed{1.12}$$

●検証結果

純資産額が責任準備金を上回っており、基準値をクリアしています。年金資産は順調に積み立てられており、掛金の見直しを行う必要はないことが確認されました。

非継続基準

現時点で基金が解散したと仮定した場合、加入者・受給(権)者の加入期間に応じた給付に必要な資産(最低積立基準額)を保有しているかを検証します。(基準値 1.0 以上)

$$\frac{\text{純資産額 } 3,462 \text{ 百万円}}{\text{最低積立基準額 } 2,207 \text{ 百万円}} = \boxed{1.56}$$

●検証結果

最低積立基準額に対する純資産額の割合が、基準値 1.0 を上回っており、基準値をクリアしています。積立水準を確保するための措置を行う必要はないことが確認されました。

平成 29 年度 資産構成割合

各投資先に資産を配分して、リスク分散を考慮しながら運用しています。(単位：%)

	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式	一般勘定	短期資産	その他	合計
構成割合	58.0	12.0	6.0	12.0	0.0	2.0	10.0	100.0

当基金の資産運用委員会 --- 活動報告 ---

当基金では年金資産の運用基本方針、政策アセットミックスの策定、資産運用を委託する運用機関の選定や評価などについて検討する「資産運用委員会」を設置しています。平成 29 年度は、以下の議題等について検討しました。

【主な議題内容】

- 年金資産運用について ●政策アセットミックス許容乖離幅の変更

--- 運用の基本方針 ---

目的	当基金の年金給付および一時金の支払いを将来にわたり確実にを行ううえで、必要な年金給付積立金を確保するために、総合収益を長期的に確保することを運用目的としています。
目標	年金財政上の予定利率、運用資産ごとの市場収益率(ベンチマーク)およびベンチマークを資産構成割合に応じて組み合わせた収益率を長期的に上回ることを運用目標としています。
資産構成	運用目標を達成するため、運用資産の期待収益率やそのリスク、収益間の相関係数を考慮して、将来にわたり最適な資産の組み合わせである「政策アセットミックス」を策定し中長期的に維持していきます。

大阪府建築企業年金基金 第二期 役員 ※順不同

選定議員 9名			互選議員 9名		
役職名	氏名	事業所名	役職名	氏名	事業所名
理事長	沼田 亘	(株)昭和設計	理事	生島 宣幸	(株)日積サーベイ
常務理事	長見 隆重	大阪府建築企業年金基金	理事	黒木 俊介	(株)東畑建築事務所
理事	岡本 弘之	(株)安井建築設計事務所	理事	寺嶋 隆男	大阪府建築健康保険組合
理事	竹田 秀道	(株)IAO 竹田設計	理事	横田 友行	(株)能勢建築構造研究所
監事	近藤 洋史	龍建設工業(株)	監事	中村 武嗣	(株)双星設計
代議員	岨 良政	(一社)大阪府建築士事務所協会	代議員	川上 耕司	日本建設(株)
代議員	杉原 繁	(公社)大阪府建築士会	代議員	桐野 正晴	不二建設(株)
代議員	原 恭平	コーナン建設(株)	代議員	中山 献児	(株)一粒社ヴォーリス建築事務所
代議員	深尾 元詞	(株)山田総合設計	代議員	藤井 謙太郎	藤井建設(株)

大阪府建築DCプラン(オプション)へご加入の皆さまへ

DCプランがスタートして早一年が経ちました。皆さまご自身の運用成績はいかがでしょう？
DCでは、事業主さまから掛けていただいた掛金を、ご自身で運用いただく制度となっています。
それぞれが将来訪れるセカンドライフに備えて、ご自身の資産をしっかりと貯蓄していただきたいと思ひます。
11月に「確定拠出年金・残高のお知らせ」が会社から配布されます。
ご自身の確定拠出年金の残高や運用成績を知る良い機会です。ぜひしっかりと確認しましょう。
◎パソコンやスマートフォンを使うとより詳しい情報を見ることが出来ます。

■確定拠出年金・残高のお知らせ

確定拠出年金・残高のお知らせ

0000001 1ページ

100-0005
子秋田区丸の内エー1

000006 11009521 356
0001002236 0000102599

TK10000026#

2012年3月31日現在

現在の資産評価額

(A) 資産評価額 500,000 円

(B) 拠出金累計 450,000 円

(C) 給付金累計・移換金送金額 0 円

(D) 評価損益(A-B+C) 50,000 円

現在の資産評価額の内訳

① 基金主簿金 400,000 円

② 加入者掛金 50,000 円

③ 運用者掛金 50,000 円

④ 運用者掛金 50,000 円

⑤ 運用者掛金 50,000 円

⑥ 運用者掛金 50,000 円

⑦ 運用者掛金 50,000 円

⑧ 運用者掛金 50,000 円

⑨ 運用者掛金 50,000 円

⑩ 運用者掛金 50,000 円

⑪ 運用者掛金 50,000 円

⑫ 運用者掛金 50,000 円

⑬ 運用者掛金 50,000 円

⑭ 運用者掛金 50,000 円

⑮ 運用者掛金 50,000 円

⑯ 運用者掛金 50,000 円

⑰ 運用者掛金 50,000 円

⑱ 運用者掛金 50,000 円

⑲ 運用者掛金 50,000 円

⑳ 運用者掛金 50,000 円

㉑ 運用者掛金 50,000 円

㉒ 運用者掛金 50,000 円

㉓ 運用者掛金 50,000 円

㉔ 運用者掛金 50,000 円

㉕ 運用者掛金 50,000 円

㉖ 運用者掛金 50,000 円

㉗ 運用者掛金 50,000 円

㉘ 運用者掛金 50,000 円

㉙ 運用者掛金 50,000 円

㉚ 運用者掛金 50,000 円

㉛ 運用者掛金 50,000 円

㉜ 運用者掛金 50,000 円

㉝ 運用者掛金 50,000 円

㉞ 運用者掛金 50,000 円

㉟ 運用者掛金 50,000 円

㊱ 運用者掛金 50,000 円

㊲ 運用者掛金 50,000 円

㊳ 運用者掛金 50,000 円

㊴ 運用者掛金 50,000 円

㊵ 運用者掛金 50,000 円

㊶ 運用者掛金 50,000 円

㊷ 運用者掛金 50,000 円

㊸ 運用者掛金 50,000 円

㊹ 運用者掛金 50,000 円

㊺ 運用者掛金 50,000 円

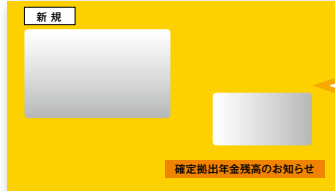
㊻ 運用者掛金 50,000 円

㊼ 運用者掛金 50,000 円

㊽ 運用者掛金 50,000 円

㊾ 運用者掛金 50,000 円

㊿ 運用者掛金 50,000 円



「残高のお知らせ」はオレンジの封筒に入っています。

【確認しておきたいチェックポイント！】

現在の資産評価額	2012年3月31日現在
(A) 資産評価額	500,000 円
(B) 拠出金累計	450,000 円
(C) 給付金累計・移換金送金額	0 円
(D) 評価損益(A-B+C)	50,000 円

1 現在の資産評価額 / 評価損益

「どのくらい貯まっているかな？」
「プラスなの？ マイナスなの？」

2 運用商品の保有比率 (2ページ以降)

「運用当初、自分が選んだ資産配分と大きく変化していないかな？」



ホームページを開設しています。

加入者・受給者の皆さまに基金の制度や事業内容をご案内させていただくため、事業所さまの事務役に役立つ資料提供や情報をご覧いただけます。

<http://www.kenchiku-nenkin.or.jp/>

ID **kenchiku** パスワード **nenkin**

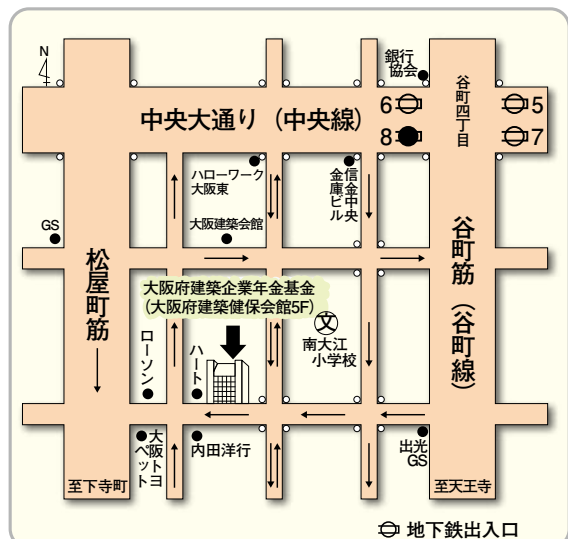
お問い合わせは当基金までご連絡ください。.....

大阪府建築企業年金基金

〒540-0019

大阪市中央区和泉町2-1-11 大阪府建築健保会館

TEL.06-6943-6462 / FAX.06-6943-8816



地下鉄 谷町線/中央線「谷町四丁目」駅下車 8番出口より徒歩10分